

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当(期末配当金)の基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)
インターネットホームページ	http://www.tr.mufg.jp/
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL http://www.nozawa-kobe.co.jp 不測の事態により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞・神戸新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第2部

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	お手続き・お問い合わせ先
●お取引の証券会社等の口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	お取引口座を開設されている証券会社
●未受領の配当金に関するお手続き ●特別口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)

▶特別口座について

特別口座では、株式のご売却はできません。
証券会社に口座を開設いただき、お持ちの株式を当該口座に振り替えていただきますと、株式のご売却が可能となるばかりでなく、お持ちの株式の管理や株式に関するお手続きも当該証券会社で一括して行えるようになり便利です。

■ この報告書についてのお問い合わせは右記までお願いいたします。 株式会社ノザワ TEL 078-333-4111



この報告書は、環境に配慮した植物油インキを使って印刷しています。



株主のみなさまへ

第154期 中間報告書

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで

「やすらぎと安心の創造」を目指し、

ノザワは、新押出技術をさらに進化させ、新しい都市空間の

技術革進に邁進。

創出に注力しております。



超高層空間を創出する高性能 アルカス

特長

- 耐風圧性能の向上
- 水密性能の向上
- 超耐候性・超低汚染型変性無機塗装品
- 耐震性能の向上



沖縄セルラー 本社ビル
アルカス カラーフロンメタリック(CFM)
2次防水仕様
高さ 52m
平成25年完工

業界初!

ハイブリッド型変性無機塗料を工場塗装した 「アルカス カラーセラ」を発売開始

超耐候性・超低汚染・高塗膜硬度を有するハイブリッド型変性無機塗料をアルカスに工場塗装、焼付乾燥した仕上品。

特長

- 硬くてフレキシブル（キズ防止）
- 壁面のメンテナンスフリーを実現
- 有機塗料に比べて高い難燃性をもつ



カラーセラ

ニューデザインパネル登場!

アスロック グリッドデザインシリーズ

アスロックの魅力は、素地仕上げによるコンクリートの素材感と、デザインパネルの豊富さです。

ナチュラルの素材感とエンボスデザインを融合させた新シリーズグリッドデザインの製造技術確立し、ランダムに配置したタイルをイメージした「ランディル」の発売を開始しました。



カラーフロン(黒)

カラーフロン(白)

素地(ナチュラル)

特長

- ナチュラル仕上げ（素地）と塗装仕上げが可能
- ナチュラル仕上げは、研磨加工により均一な色調となった表層と目地部の自然な仕上がりが、新たな素材感を生み出します



代表取締役社長 野澤 俊也

ごあいさつ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここに第154期（平成25年4月1日から平成26年3月31日まで）の「中間報告書」をお届けいたしますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

平成25年12月

当第2四半期の 取り組みと成果

主力の押出成形セメント製品の 伸長により業績向上へ

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和と政策により円安・株高が進行、各種経済対策への期待感もあり緩やかに回復しつつあるものの、中国経済の減速・円安による輸入価格の上昇・原油価格の高騰等、企業収益への圧迫懸念もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

建築材料業界におきましては、新設住宅着工戸数に改善の動きがみられ、設備投資に底入れの動きがあるものの、企業間競争の激化もあり、予断を許さない経営環境が続いております。

このような状況のなか、当社グループでは多様化する壁面デザインに応えるべく、押出成形セメント板「アスロック」の新たなデザインとなる独自型付け製法による「グリッドデザイン」を開発。ランダムに配置したタイルをイメージした柄名「ランディル」を発売（平成25年7月）いたしました。タイル張り外壁と比較し、コストダウン・現場工期短縮及びメンテナンスコストの低減を実現いたしました。

さらに、高層建築向けカーテンウォール「アルカス」にハイブリッド型変性無機塗料を工場塗装した「アルカス カラーセララン」を開発・発売（平成25年7月）いたしました。超耐候性超低汚染塗装を採用、壁面のメンテナンスフリーにより、トータルコスト削減が可能となりました。

また、施工現場での作業省力化が可能となる工場仕上品の「カラー品」・「タイルパネル」・「デザインパネル」・「ナチュラル」のPRに注力してまいりました。これら高付加価値商品の優位性について評価を得たことにより、一般建築向け「アスロック」が拡大するとともに、住宅向け「軽量外壁材」及び「高遮音床材」においても伸長いたしました。

マインケミカル事業では、地域別営業担当による新規顧客の開拓を全国的に展開いたしました。

生産部門では、NNPS（ノザワ・ニュー・プロダクション・システム）改善活動の実施により、生産性を高め、受注数量増加

に対応するとともに、コスト削減へとつなげてまいりました。

管理部門では、システム改善により、グループ全体の業務効率アップを図りました。

海外事業では、「野澤貿易（上海）有限公司」において、北京・上海を中心に大手設計院へのPR活動を展開するとともに、現地代理店の構築を進めました。「野澤積水好施新型建材（瀋陽）有限公司」においては、NNPS改善活動を実施し、品質及び生産性の向上に努めるとともに、受注数量に応じた運転体制を構築しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は94億43百万円（前年同期比14.7%増加）となりました。品種別売上高につきましては、押出成形セメント製品関連では、主力の押出成形セメント板「アスロック」は57億41百万円（前年同期比16.0%増加）、住宅用軽量外壁材は13億61百万円（前年同期比52.4%増加）となり、押出成形セメント製品関連合計では71億3百万円（前年同期比21.6%増加）に、耐火被覆等は6億13百万円（前年同期比15.1%増加）となりましたが、スレート関連は5億37百万円（前年同期比1.5%減少）となりました。

利益面では、主力である押出成形セメント製品が伸長したことに加え、生産性の向上、製造原価・販売費及び一般管理費の削減に努めました結果、営業利益は9億23百万円（前年同期比148.9%増加）、経常利益は9億70百万円（前年同期比141.4%増加）となり、四半期純利益は、投資有価証券売却益53百万円の計上もあり、6億31百万円（前年同期比169.9%増加）となりました。

通期の見通し

更なる生産性向上、コスト削減により、 増収・増益をめざします

今後の見通しにつきましては、金融緩和政策による円安・株高基調に伴う企業業績の回復、個人消費の緩やかな拡大を背景に、景気の先行きは回復が見込まれるものの、円安による輸入価格の上昇・原油価格の高騰・電力料金の値上等、予断を許さない経営環境が続くものと思われま。

このような状況のなか、当社グループは、体質強化・収益拡大・飛躍成長戦略の確実な遂行とお客様満足度向上により、更なる飛躍成長を推進してまいります。

販売部門では、環境負荷低減のニーズに応えた「グリーンウォール」・「ソーラーウォール」に加え、商品価値向上のニーズに応えた「グリッドデザイン ランディル」及び、「アルカス カラーセララン」の販売に注力するとともに、全国的に深刻化している職人不足への対策として、「工場プレ加工」による、施工現場における作業の省力化及び施工品質向上への提案を行い、受注数量を伸ばしてまいります。

また、ボードにつきましては、内装及び土木市場に対して、新たな用途開拓を行い、商品開発へとつなげてまいります。

マインケミカル事業では、地域別、作物別営業戦略を推進するとともに顧客ニーズに密着した商品の展開により、販売数量の拡大につなげてまいります。

開発部門では、安全・安心・快適性に加え環境負荷低減及び施工省力化等、顧客の要求に応える商品を実現するため、コア技術をベースとした研究開発を推進してまいります。

生産部門では、NNPS改善活動による更なる生産性向上と品質の向上、受注から納入までのリードタイム短縮に努めるとともに、設備化による省人化を図り、品質・納期・コストの差別化を推進してまいります。

管理部門では、トータルコスト削減に取り組むとともに、有利子負債の圧縮を進め、財務体質を改善し、経営基盤の強化を図ってまいります。

海外事業では、「野澤貿易（上海）有限公司」において、中国市場に適合した商談管理・営業戦略に基づき、PR活動の強化を図り、受注数量増加へとつなげてまいります。また、「野澤積水好施新型建材（瀋陽）有限公司」においては、NNPS改善活動を通じて、品質の向上・コスト削減に努めてまいります。

これらの積極的な事業展開により、当連結会計年度は、売上高188億円、営業利益16億90百万円、経常利益16億80百万円、当期純利益10億40百万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当第2四半期連結会計期間末 平成25年9月30日現在	前連結会計年度末 平成25年3月31日現在
■ 資産の部		
流動資産	8,812,316	8,078,435
現金及び預金	2,672,400	3,131,079
受取手形及び売掛金	4,296,416	3,393,187
たな卸資産	963,728	601,341
その他	916,239	989,502
貸倒引当金	△36,468	△36,674
固定資産	14,822,906	14,669,439
有形固定資産	11,931,223	11,824,099
建物及び構築物	2,285,441	2,345,602
機械装置及び運搬具	2,036,145	1,870,677
土地	7,284,080	7,284,080
その他	325,555	323,739
無形固定資産	12,854	13,842
投資その他の資産	2,878,828	2,831,497
投資有価証券	1,987,290	1,855,907
その他	952,110	1,036,162
貸倒引当金	△60,572	△60,572
資産合計	23,635,222	22,747,875

(単位：千円)

科目	当第2四半期連結会計期間末 平成25年9月30日現在	前連結会計年度末 平成25年3月31日現在
■ 負債の部		
流動負債	5,927,121	5,379,924
支払手形及び買掛金	2,920,192	2,337,634
短期借入金	1,470,000	1,700,000
賞与引当金	260,800	231,000
その他	1,276,128	1,111,290
固定負債	7,055,642	7,558,856
長期借入金	2,960,000	3,500,000
再評価に係る繰延税金負債	1,995,317	1,995,317
退職給付引当金	1,552,086	1,484,074
資産除去債務	13,350	13,290
その他	534,887	566,173
負債合計	12,982,764	12,938,781
■ 純資産の部		
株主資本	6,062,675	5,525,321
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,470,572	1,470,572
利益剰余金	2,191,104	1,652,777
自己株式	△48,001	△47,028
その他の包括利益累計額	3,955,689	3,774,226
その他有価証券評価差額金	391,256	302,774
土地再評価差額金	3,422,930	3,422,930
為替換算調整勘定	141,502	48,521
少数株主持分	634,093	509,546
純資産合計	10,652,458	9,809,093
負債純資産合計	23,635,222	22,747,875

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

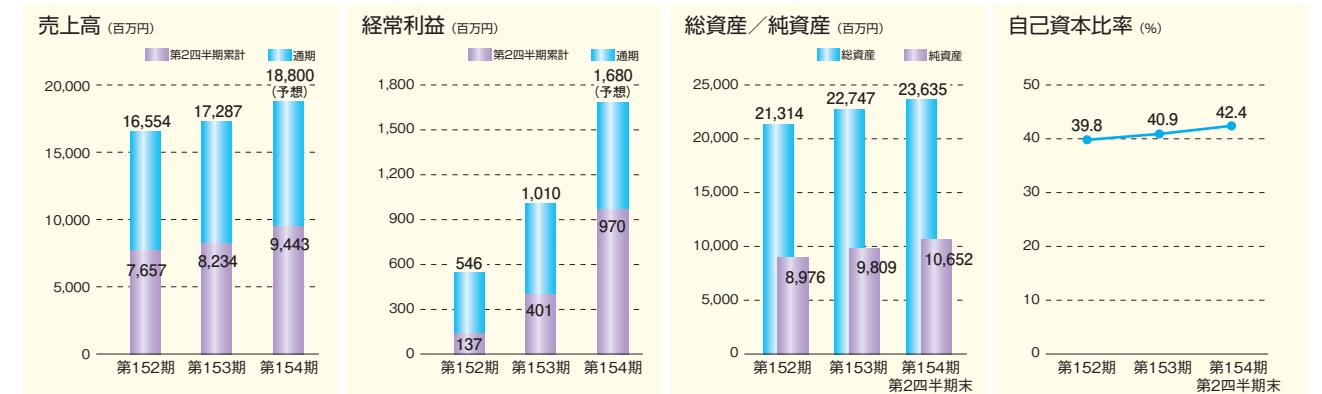
■ 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期連結累計期間 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで	前第2四半期連結累計期間 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで
売上高	9,443,376	8,234,231
売上原価	6,489,782	5,883,919
売上総利益	2,953,594	2,350,311
販売費及び一般管理費	2,030,471	1,979,364
営業利益	923,122	370,946
営業外収益	125,254	131,191
営業外費用	77,884	100,164
経常利益	970,492	401,973
特別利益	53,251	—
特別損失	11,774	21,694
税金等調整前四半期純利益	1,011,968	380,278
法人税、住民税及び事業税	384,947	189,506
法人税等調整額	△42,587	△17,312
法人税等合計	342,360	172,194
少数株主損益調整前四半期純利益	669,608	208,084
少数株主利益又は少数株主損失(△)	37,939	△25,928
四半期純利益	631,668	234,012

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結決算ハイライト



クローズアップ

押出成形セメント板 吸水防止材工場塗装品
アスロック素地仕上げの完成形
アスロック ナチュラルプラス



(C) TOKYO-SKYTREETOWN

- アスロック ナチュラルプラスは、アスロックの持つ自然な (Natural) 素材 (Material) 感を美しい状態で維持するため、ナチュラルの表面に吸水防止処理加工 (浸透性吸水防止材) を施したパネルです。工場でのライン加工により、安定した性能とローコストを実現しました。この吸水防止処理により、雨濡れ時の変色を抑制するとともに、自然発生するエフロレッセンス (白華現象) を軽減させ、ナチュラル本来の素材感を保ちます。

海外レポート

中国建築市場で「アスロック」の需要・供給拡大中

野澤積水好施新型建材(瀋陽)有限公司の瀋陽工場では、「住宅用軽量外壁材」、押出成形セメント板「アスロック」とも順調に出荷量を伸ばし、広大な中国国内各地への供給を拡大しております。

また、野澤貿易(上海)有限公司では、中国最大の電力配送公社「国家電網公司」の中央オフィスの建物外壁に「アスロック」が採用されるなど、押出成形セメント板の代名詞「アスロック」の知名度が中国でも高まっております。



山東省青島
 中央ビルホテル棟
 アスロックフラット60

フロントロビー
 内装間仕切り
 タスロックCH1000
 (瀋陽製)



国家電網公司
 (北京)中央オフィス棟
 タスロックCH1000
 (瀋陽製)

アスロックフラット60
 (瀋陽製)

■ 会社概要

社名 株式会社ノザワ
NOZAWA CORPORATION
創業 明治30年8月17日
設立 大正2年9月28日
資本金 24億4,900万円
従業員数 326名(連結)
子会社 株式会社ノザワ商事
株式会社ノザワトレーディング
野澤貿易(上海)有限公司
野澤積水好施新型建材(瀋陽)有限公司

■ 役員

代表取締役社長 野澤俊也
専務取締役 佐々木三七司
専務取締役 豊田和冲
常務取締役 三原伸夫
常務取締役 田淵義章
取締役 坂本茂紀
取締役 三浦竜一
取締役 肥後竜正
取締役 松村昭豊
常勤監査役 松永眞明
社外監査役 吉田眞良
社外監査役 羽尾良三
社外監査役 犬賀一志

■ ネットワーク

- 本社 〒650-0035 神戸市中央区浪花町15番地 TEL078-333-4111 (代)
- 支店・営業所
- 札幌支店 札幌市中央区大通西1丁目14番2 (桂和大通ビル50)
- 仙台支店 仙台市青葉区一番町2丁目8番15号 (太陽生命仙台ビル)
- 東京支店 東京都中央区新富1丁目18番1号 (住友不動産京橋ビル)
- 名古屋支店 名古屋市中区錦2丁目4番15号 (ORE錦2丁目ビル)
- 北陸営業所 金沢市本町1丁目5番1号 (リファーレ)
- 関西支店 神戸市中央区浪花町15番地
- 広島支店 広島市中区小町3番25号 (三共広島ビル)
- 松山営業所 松山市大手町2丁目9番地4 (石丸ビル)
- 九州支店 福岡市博多区博多駅前1丁目4番4号 (JPR博多ビル)



■ 株式の状況

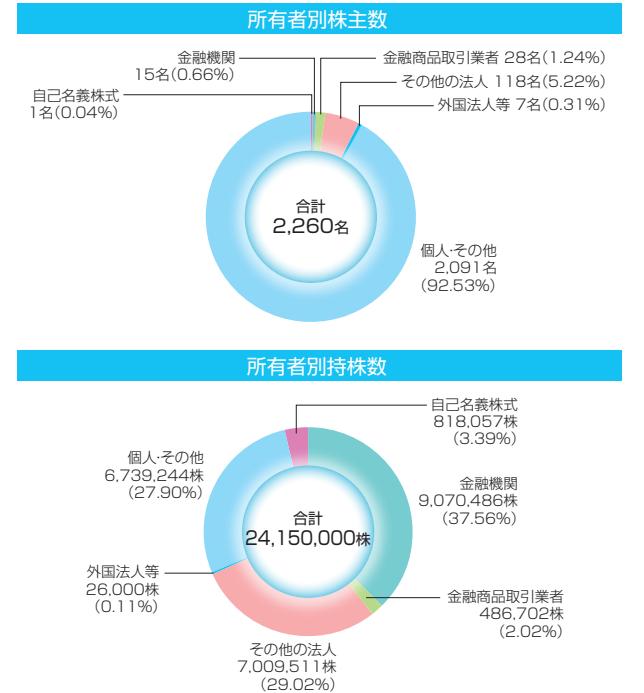
発行可能株式総数 60,000,000株
発行済株式の総数 24,150,000株
株主数 2,260名

■ 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本興亜損害保険株式会社	1,749	7.50
日本生命保険相互会社	1,332	5.71
株式会社三井住友銀行	1,153	4.94
神栄株式会社	973	4.17
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	914	3.91
ケーオーディー株式会社	813	3.48
東京海上日動火災保険株式会社	724	3.10
ノザワ従業員持株会	681	2.92
CBC株式会社	603	2.58
三井住友海上火災保険株式会社	577	2.47

(注) 持株比率は自己株式(818,057株)を控除して計算しております。

■ 株式分布状況



ホームページのご案内

URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp>

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様へのタイムリーなIR情報の開示に努め、施工例、新商品情報も随時更新しています。英語版・中国語版も今後ますますの充実を図ってまいります。